事　務　連　絡
令和8年2月吉日

各施設長　様

社会福祉法人日本肢体不自由児協会
心身障害児総合医療療育センター
療育研修所

2026年度ペアレント・トレーニング基礎(5月)講習会 開催について

標記の講習会を下記により開催いたしますので、ご案内いたします。
つきましては、貴施設の職員で受講希望者がおられましたら、お申込みいただきますようお願いいたします。

記

1. 目的

本講習会は、児童福祉施設(保育所、児童館、児童発達支センター・放課後等デイサービス、児童養護施設等各種療育施設)、教育機関(幼稚園、小学校、特別支援学校等)、保健所、医療機関等において「発達障害児」の支援に携わる職員(保育士、児童指導員、教員、教育相談員、福祉士、心理士、保健師、看護師等)を対象に「ペアレントトレーニング」の知識を習得し、現場での実践が可能となることを目的とする。

2. 期間

講習会

令和8年5月19日　(火)　13:00～16:30

フォローアップ研修(希望者のみ)

令和8年7月21日　(火)　13:30～15:00

3. 講習実施方法

心身障害児総合医療療育センター療育研修所からのWeb配信、Web受講にて実施。

4. 定員

100名

5. 受講資格

児童福祉施設(保育所、児童館、児童発達支センター・放課後等デイサービス、児童養護施設等各種療育施設)、教育機関(幼稚園、小学校、特別支援学校等)、保健所、医療機関等において「発達障害児」の支援に携わる職員(保育士、児童指導員、教員、教育相談員、社会福祉士、心理士、保健師、看護師等)

6. 受講費(どちらかおお選びいただきます)

講習会のみ

4,400円(個人参加)　13,200円(※1施設参加)

※2フォローアップ研修

4,400円(個人参加、施設参加ともに)

※1　1つの端末で複数人が同時視聴する(事業所内研修等)参加方法をご希望される場合は施設参加にてお申込みください。

※2　受講希望者につきましては後日申込案内をいたします。

7. 添付書類

講習会要領(別紙1)、講習科目・日程(別紙2)

8. 申込方法

受講希望者は下記URLへアクセスし、受付フォームよりお申し込みください。受付後に確認のメールをお送りします。メールが届かない場合は下記まで電話にてお問い合わせください。

締切期日：　令和8年4月20日　(月)

URL： https://forms.gle/mNUwVWpNwbwZ8GgGA

QRコード：

9. お問い合わせ先

心身障害児総合医療療育センター療育研修所

TEL：03-5965-1136(直通)　Mail：kenshuu@ryouiku.or.jp

ホームページ：https://www.ryouiku-net.com

以上

別紙1

2026年度ペアレント・トレーニング基礎(5月)講習会　　要綱

1. 期間

講習会

令和8年5月19日　　(火)　　13:00～16:30

フォローアップ研修(希望者のみ)

令和8年7月21日　　(火)　　13:30～15:00

2. 講習実施方法

心身障害児総合医療療育センター療育研修所からのWeb配信、Web受講にて実施。

3. 定員

100名

4. 講習内容

講習会の講習科目、時間数、講師氏名等は別紙2の通り

5. 受講費等

講習会のみ

4,400円(税込)(個人)　　13,200円(税込)(施設)

フォローアップ研修とのセット

4,400円(税込)(個人参加、施設参加ともに)

お申し込み後に受付確認のメールをお送りいたします。講習会費は受付確認書に記載の口座に振り込み下さい。振込確認後、前日までにID・パスワード、参加番号(1～100等のいずれか)をお送りいたします。1つの番号に対してzoomに参加できるのは1名のみで、ID等は他の方と共有出来ませんのでご了承下さい。

キャンセル返金については　**令和8年4月30日(木)**　までの申出頂いた場合、返金いたします。

6. 禁止事項

オンライン講習会に参加するにあたって、以下のような行為は禁止事項となりますのでご注意ください。

※　資料を無断でSNSなどで共有したり、別のサイトにアップロードすること。(著作権法による違法行為にあたります)

※　本講習会以外での資料ダウンロード、Googleフォーム等に利用するURLやパスワードを他人と共有すること。

※　主催者側の許可なく講習会内容の画面撮影・録音・録画をすること。また、それを公開すること。

尚、本講習会ではWEB研修の質の向上を目的として、ビデオ録画をさせていただきたいと考えております。個人情報の保護に努め上記以外の目的での使用は致しませんのでご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。また、申込書の記載事項(個人情報として)については、療育研修所にて管理させていただきます。

7. その他

ご不明点につきましては下記にお問合せをお願いいたします。

心身障害児総合医療療育センター療育研修所
電話　03-5965-1136(直通)　　FAX　03-3959-7648(直通)
メールアドレス　kenshuu@ryouiku.or.jp

以上

別紙2

2026年度ペアレント・トレーニング基礎(5月)講習会　　講義内容

講師　心身障害児総合医療療育センター小児科　　長瀬　美香

プログラム予定

まめの木式(精研式)ペアレント・トレーニング、ペアレント・トレーニング支援者用マニュアル(令和2年度障害者総合福祉推進事業「地域の発達障がい者支援機関等で実施可能なペアレント・トレーニング実施テキストの作成」の成果物)をベースにしたプログラムをご紹介し、参加者が直接関わる子どもに対してペアレント・トレーニングのスキルを用いて支援できることを目指します。

家族向けのペアレント・トレーニンググループの運営方法については取り扱いませんが、家族支援や家族の相談援助等にいかす方法についてご紹介します。また保育所、児童発達支援事業所、医療型障害児入所施設、児童養護施設等の様々な施設における子どもに対するペアレント・トレーニングのスキルを用いた支援の取り組みについてご紹介します。

ペアレント・トレーニングのプログラムの内容

「行動のしくみ」

行動の前（先行条件、きっかけ）→子どもの行動→行動の後（結果）に分けて考える。

「行動の分類」

好ましい行動、好ましくない行動、危険な行動の3つに分類する。

「ほめる」

好ましい行動に肯定的な注目を与える。

「環境調整」

子どもの好ましい行動がうまれやすい環境、子どもの好ましくない行動・危険な行動がうまれにくい環境について考える。

「待つ」

好ましくない行動に注目を与えないで、好ましい行動にきりかわったら「ほめる」。

「指示」

好ましい行動がうまれやすい指示をして、好ましい行動にきりかわったら「ほめる」。

「制限」

ほめる、待つ、指示の工夫をしてもなくならない危険な行動に対して、環境調整やペナルティの警告をする。

※　プログラム内容にはロールプレイなども含まれます。予めご了承下さい。

※　プログラム内容は進行上、予告なしに変更される場合があります。予めご了承下さい。

※　『こうすればうまくいく発達障害のペアレントトレーニング実践マニュアル』(中央法規出版)、『保育士・教師のためのティーチャーズ・トレーニング』(中央法規出版)、『ペアレント・トレーニング支援者用マニュアル』(令和2年度障害者総合福祉推進事業「地域の発達障がい者支援機関等で実施可能なペアレント・トレーニング実施テキストの作成」の成果物)のいずれかを事前にお読みくださるようお勧めします。

※『ペアレント・トレーニング支援者用マニュアル』URL

https://www.mhlw.go.jp/content/12200000/000799077.pdf

以上